

第2期生 小山未来奨学生認定書授与式を開催しました

昨年、私ども自動車流通市場研究所（中尾聡理事長）と小山ロータリークラブ（高橋剛会長）が連携して立ち上げました「小山未来奨学金制度」ですが、今年も新たに3名の奨学生を採用し、このほど認定書授与式を開催させていただきました。

この「小山未来奨学金制度」は経済的に厳しい環境ながら、夢の実現に向けて邁進する高校生が、しっかり卒業できるよう側面から支援するものであります。具体的には、返済不要の月額1万円の奨学金を卒業まで毎月対面で支給するものです。敢えて振り込みではなく、対面にしているのは、近況を聞いて“何か問題に直面していないか”“めげずに頑張っているか”など状況をいち早く察知するためであり、時には相談に応じ、アドバイスできるようにしています。

これで奨学生は昨年の4名を加え7名となりました。奨学金の資金につきましては、当法人と小山ロータリークラブで負担しておりますが、今年につきましては、この制度の主旨に賛同していただいた当法人の会員でもあるメセナ合同会社様（新潟・鈴木清六社長）からご寄付を頂戴し、その浄財も充当させていただきます。

授与式では、奨学生3名からスピーチをしていただきました。E君は「僕は中学時代バスケットボール部に入りたかったのですが、バッシュを買えずに断念しました。しかし奨学金をいただけたので、高校ではバスケットボール部に入ることができました」またBさんは、「奨学金は経済的に大変助かるのは勿論ですが、一方では、多くの皆さんに、“あなたは応援されているよ”と大きな励みに感じて、頑張ろうと言う気持ちにしてくれます」そしてSさんは、「私は将来、患者さん一人一人に寄り添える看護師になりたいです。それを実現するには、高校を卒業したら専門学校へ入学しなければなりません。そのための費用として、この奨学金を有効に活用させていただきます」とそれぞれ将来の夢や感謝の気持ちを語ってくれました。